

## 【羽島市】 校務DX計画

文部科学省の「GIGAスクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」による自己点検など、校務DXに向けた取り組みがより一層求められている背景を踏まえ、羽島市では以下の取り組みを行い、校務DX化を推進してまいります。

### 1 校務のデジタル化及びネットワーク環境の整備

- ・FAXの使用及び押印が必要な業務を見直すことで、紙媒体で行われていた業務をデジタル化し、特別に必要な場合を除き、FAX・押印が廃止となるよう働きかけます。
- ・校務系と学習系のネットワーク統合（ゼロトラスト環境）を見据え、次期校務用端末更新時までクラウドサービスを活用した安全なネットワーク環境を整備します。
- ・保護者や地域の方への情報伝達を可能な限りネットワーク上で完結できるよう、情報配信アプリを積極的に活用します。

### 2 統合型校務支援システムを利用した業務の効率化

- ・統合型校務支援システムの導入により、児童生徒の情報に関わる不必要な手入力作業を減らすことで業務の効率化を図り、職員の負担軽減につなげます。

### 3 情報セキュリティの強化

- ・クラウド環境を利用した校務系ネットワークの構築や生成AIの校務利用など、新たなサービスの使用を踏まえた適切な情報セキュリティポリシーを策定するとともに、職員の研修を行い安全性と効率を両立できる体制を作ります。